

いはら通信



- 理事長通信 2
- 実幸会／生活介護サービス（株）
事業所所長のご挨拶 3～5
- リハ室だより 6
- ふろーむ 7
- 報告事項・あしがき 8

車両部（デイケア・デイサービス）です。



左から白倉さん、牧野さん、福原さん、越前さん、奥田さん





スカイプで英会話を

いらはら診療所 理事長 苛原 実

あけましておめでとうございませう。
本年もよろしくお願ひします。



英語は中学から最も好きな教科であった。最初にラジオ基礎英語で、This is a pen. と発音した時の感動は今も忘れない。英語を最も勉強したのは高校時代であろう。受験勉強もあつたし、テキストの例文暗記も必死で行つた。大学では外人教師による英語の授業があり、楽しく勉強できた。医師になつてからは、使う機会も少なくなり、英語からほとんど離れていた。

50歳の時国際学会発表のため、デンマークの首都コペンハーゲンを訪れた。英会話は多少の自信があつたが、残念ながら大部分忘れており、簡単な会話以外ほとんどできなかった。これがきっかけとなり、英会話の勉強を再開することになる。最初に通つたのは、今は潰れてしまつたが、駅前留学のNOVA。一コマ50分の外人教師レッスンを2、3人の生徒で受けるシステムで、テキストも良くかなり勉強になつたが、残念ながら突然潰れてしまつた。また、相当の受講券を残していたが、惜しいことをした。

次に始めたのが、英会話の個人授業である。1時間4000円程度の授業料であるが、これも実践的で多少は上達したと思ふ。今も友人であるイギリス生まれのアメリカ人マイケルとは、最初は教師と生徒の関係で知り合つた。彼とはかなり親しくなり、今でも患者として通院をしている。1年間、当院の職員のために英会話レッスンをお願いしたが、残念ながら職員の会話は上がらず、マイケルの日本語がうまくなつた。

この2年ほどは、スカイプというインターネットのテレビ電話を使ったシステムで、英会話を楽しんでいる。自宅にいなから自分の都合で夜間でもレッスンができること、費用が毎日レッスンしても月に5000円程度と安いことがメリット。教師はフィリピン人であり、大勢の中から選択できるシステムで、私は20歳代の若い看護師さんを選ぶことが多い。ある

時、例によつて英会話のレッスンを受けていたら、子供がたまたま部屋に入つてきて、私が若い女性と楽しげに話しているのに驚いて、「ママ、大変！ パパが浮気をしている」と大声を出されたことがある。
若い女性と話せるからではないが、楽しく勉強できるので、英会話の実力も少しずつ付いているとは思ふ。今年の4月からは、実際にフィリピンナースを当院で受け入れることになった。少子高齢化による介護問題は世界共通の課題であり、グローバル化している。今後日本の先進的な在宅医療や介護技術を世界へ向けて発信できるように、スカイプでの英会話を続けて行きたい。



新年のご挨拶（医療法人社団実幸会）

**明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしく願い申し上げます。**

昨年度は4月から訪問診療の訪問の方法を変えなければいけない大変な時になりました。しかし、先生方や在宅スタッフ 医事課が力を合わせて乗り切りました。また、医療連携拠点事業もかかわることになり院内にむけて感染症の勉強会、院外にむけて訪問診療の同行や吸引指導等と行ってきました。今年度も様々な計画を立ててスタッフとともに頑張ります。

【いらはら診療所 在宅医療部部長 斉藤淳子】



本年もいらはら診療所「外来リハビリテーション」及び「訪問リハビリテーション」では、地域で暮らす皆様のご健康を支え、在宅生活を応援してまいります。

【いらはら診療所 リハビリテーション科部長 広田 創】



患者さんの苦しみに寄り添い、温かみのある看護を心掛けて参りたいと思います。地域密着型の診療所として、医療介護を通じた地域づくりにも積極的に関わっていきたくと思います。今年も宜しく願い致します。

【いらはら診療所 病棟主任 柴崎重美】



昨年、当診療所の近辺では大きな災害もなく、無事に日々を過ごせたことに感謝いたします。今年も穏やかに暮らせますよう、外来スタッフ一同祈っております。

【いらはら診療所 外来主任 富田恵美子】



私たち医事課は、外来に通院されている患者様、訪問診療を受けられている患者様、そしてそのご家族様の声をしっかり聞き、「明るく、笑顔で元気よく！」をモットーに、お一人お一人に対し丁寧に対応していきたいと思っております。今年もどうぞよろしく願い致します。

【いらはら診療所 医事課主任 海老塚由美子】



私たちと一緒にリハビリしませんか？
おいしいコーヒー入れて待ってます。

【いらはら診療所 通所リハビリテーション所長 佐久間郁子】



ケアマネ4名、事務1名に人数が変わりました。一部のご利用者様には担当変更のご迷惑をおかけしました。引継ぎ後も支障なくご安心いただける支援を心がけてまいります。どうぞよろしく願いします。

【いらはら診療所ポプラ居宅介護支援事業所 所長 長谷川千春】



訪問看護ステーションもスタッフ総勢13人の大所帯に成長しました。今年度も皆様が望む療養生活のお力になれるように、より近い存在として努力してまいります。

【南柏訪問看護ステーション 所長 杉山数穂】



今年も皆様と一緒にワクワクするようなことができたらいいなと思っています。でもやっぱり、花より団子でしょうか…！？

【ユウカリデイサービス酒井根 所長 有馬儀子】



御利用者様が元気になれるデイサービスを目指し、職員一同笑顔で力を合わせて本年も頑張っていきたいと思っております。

【ユウカリデイサービス小金原 所長 鈴木節子】

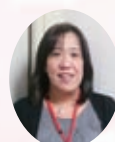


患者様、地域の皆様、連携する皆様、日頃は「医療法人社団実幸会」の各事業所を支えて頂き本当にありがとうございます。スタッフ一同、優しい心のこもったサービスの提供を心がけ、日々の業務に努めてまいります。

私も、一つ一つの出会いを大切に、より広い繋がりを作って行きたいと思っています。まだまだ頼らない事務長です、どうぞ見かけましたら気軽に声をかけ頂き、いろいろなお話やご指導を下さい。

今年も皆様にとって素敵な一年になりますように。

【いらはら診療所 事務長 浅沼裕子】



生活介護サービス株式会社ご挨拶

年が明けのことを、日本では新年を迎えると表現します。来てくれたお客様を心から歓迎するような感じでしょか。外国のことは解らないのですが、優しく謙虚な日本人らしさが漂う言葉づかいです。前途洋々の若人ならば、自ら新年に飛び込むようなイメージも可なりでしょうが、静かで穏やかな日常を望む好々爺にとって、初日の出を拝みながら、歳が無事に重ねられたことに心から感謝している私でした。

本社 社長 小林宗一



デイハウスユーカリ新松戸では小規模多機能居宅介護の特徴を活かし、地域の皆様に認知症介護について理解を深めて頂きながら、ご利用者様はもとより、地域の皆様に貢献していきたいと思っております。より良い環境作り、また、より良い人間関係を築く事を目標に本年も頑張っております。

デイハウス ユーカリ新松戸 施設長 西谷正行



当施設は、いらはら診療所と隣接しており、医療度、介護度の高い方から、介護度の軽い方とさまざまな方にご入居していただいております。お一人お一人の生きてこられた時代背景を大切にして安心した生活が送れるよう日々努力しております。毎日の生活の中にリハビリや集団体操、レクリエーションなど取り入れ、毎日笑いの絶えない楽しい雰囲気の施設を目指しています。

介護付有料老人ホーム ユーカリ小金原 施設長 居城弘子



はなみずきは、柏市の南部の静かな住宅街の中にあります。開所から10年…一番大切にしてきたことは、「家庭的な雰囲気の中、スタッフが入居者の家族のような気持ちで援助する」ということです。たかが10年…されど10年…気持ちを引き締め、本年も頑張っております。

介護付有料老人ホーム はなみずき 施設長 島川理英



グループホーム第1号のさざんかは、開設12年目を迎えます。入居者様の入れ替えは大分進みましたが、これからも「人生の先輩に感謝の心」を大切に、おひとりお一人の入居者様が生き生きと笑顔で過ごせる毎日を、職員一同力を合わせて支援していきます。お近くにお越しの際は、見学にお立ち寄りください。今年もどうぞよろしくお願い致します。

グループホーム さざんか 施設長 石本亜紀子



「グループホームさくら草」は地域密着型の施設として、地域の方々、ボランティアの方々やご家族の皆様等の多くの方々に支えられています。ボランティアさんによる生け花教室は入居者の皆様が楽しみにされている行事の一つです。入居者の皆様が笑顔で、穏やかに日々を過ごして頂けるよう、また地域に根ざしたよりよい施設になりますようスタッフ一同力を合わせて頑張りたいと思います。

グループホーム さくら草 施設長 鈴木恵美



地域密着型施設として、近隣の方々と交流を持ち、地域の皆様と助け合っていきたいと思っております。施設としては、入居者様同士、交流が持てるようお互いのフロアを行き来するなど、入居者様同士のつながりも大切にしています。週末は、たくさんのご家族様が来所され、にぎやかです。ご家族様がいつでもきていただけるような雰囲気作りを大事にしていきたいと思っております。

グループホーム ユーカリ新松戸 施設長 日下部三千代



グループホームひまわり山手からは昨年のクリスマス会の模様をお届け致します。入居者様に楽しんで頂けたらと夏祭りと合わせ年二回職員皆で準備し、出し物をしています。本年も入居者様の想いに寄り添い、日々生き生きと、楽しくお過ごし頂けるような取り組みを継続していきたいと思っています。

グループホーム ひまわり山手 施設長 今泉尚也



ひまわり新高根は新京成線高根公団駅が最寄り駅となり、近くに高根東小学校・高根中学校がある住宅街の一角にあります。当事業所の目標はより一層個別ケアの質の向上です。ご利用者おひとりおひとりへ、個々の幸せを感じて頂けるような取り組みを致します。今年もよろしくお願ひ致します。

グループホーム ひまわり新高根 施設長 山岸大輔



昨年は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。
本年も菜の花スタッフ一同、明るく楽しく元気よくをモットーに利用者様にご満足頂けるサービスを提供していきたいと思っております。

本年もより一層のご支援ご指導の程、宜しくお願ひ申し上げます。

グループホーム 菜の花 施設長 風見忍



我々デイサービスけやきは、新しい職員を多数迎え、フレッシュな面々・気持ちで御利用者様をお迎えしております。

少し気が早いですが、御利用者様に一足先に春を感じて頂けるような、明るさや暖かきを持って業務に励みたいと思っております。

この厳しい寒さにも負けずに頑張りたいと思っておりますので、今後も、デイサービスけやきをよろしくお願ひ致します。

デイサービスけやき 所長 加藤大樹



内閣府統計では65～74歳人口は、平成28年1761万人をピークに、平成43年迄減少傾向となります。

介護保険制度は30年目の節目に向けどう変わっていくのか？

自助・互助・共助・公助の内、「共助」を主体に時代に合った自立支援援助を目指し、事業所一同努力する所存です。

けやき居宅支援事業所 所長 瀬能公子



「けやきヘルパーステーション」は、キッコーマンが有名な野田市にあります。

ご利用者様ご家族様が、望まれる在宅生活を送る事ができる様に、常に気持ちに寄り添い安心できる存在でありたいと思ひ訪問介護を提供しています。暖かくそして真心を込めた介護を目指してがんばります、よろしくお願ひいたします。

けやきヘルパーステーション 所長 滝陽子



野田市の閑静な住宅地にある「けやきの杜」は小規模多機能型居宅介護とグループホームを併設した施設です。ご利用者様と職員の笑顔と大きな笑い声が響き渡るとっても明るくアットホームな雰囲気の中ご利用者様方の「今」を大切にした介護に重点を置き、居心地の良い空間と、イベントを多く取り入れたアクティブな施設を目指して頑張っています。

けやきの杜 施設長 西野奈美





知っていますか？

「ロコモティブシンドローム」

リハビリテーション科部長 広田 創

皆様、今年もリハ室だよりを宜しくお願いたします。

皆様の健康に役立つお話を、リハビリテーションの視点から今年もお届けいたします。

今年の第1回目のテーマは「ロコモティブシンドローム」(運動器症候群)についてです。

「ロコモティブシンドローム」は略して「ロコモ」と言われることもあります。

ハワイの郷土料理に「ロコモコ」というのがありますが、似ていますが違います。

「ロコモティブシンドローム」はロコモティブ(“動く”とか“機関車”という意味)と、シンドローム(“症候群”という意味)を併せた言葉です。

ひとことでいうと、

「人のからだの運動器の障害によって移動する能力が衰えた状態」

のことをいいます。

※運動器：筋肉、骨、関節、軟骨、椎間版などです

2007年に日本整形外科学会が超高齢化社会を見据えてこの「ロコモ」という概念を提唱しました。ですからこの言葉が生まれて今年で8年目になります。

平成25年に松戸市が行ったアンケートによりますと、「ロコモ」という言葉の市民の認知度は、

言葉も意味もよく知っている	10.6%
言葉は知っていたが、意味はあまり知らない	22.4%
言葉も意味も知らない	60.2%
	0.8% (無回答)

ということで、まだまだあまり浸透している言葉ではないようです。

「ロコモ」になってしまうと、移動する能力(主に歩行のこと)が衰えてしまうわけですから、今まで行けていたところに行けなくなったり、転倒して骨折をしてしまったり、場合によっては寝たきりになって要介護の状態になったりしてしまいます。

「ロコモティブシンドローム」にならないようにするには運動がとても大切です。

さあ皆様も日頃から身体を動かして「ロコモ」にならないようにしましょう。

私達、理学療法士、作業療法士はそのお手伝いをしてまいります。

「ふらーむ□□□」 from いらはらつファミリー

★ in クルーフホーム「ひまわり新高根」 ★



保科 三代子様の声

クリスマス会はとても楽しかった
この歳になってクリスマスプレゼントを貰うとは思わなかったわ！
ここの人達は良くやってるね！
毎日、楽しく過ごしているわよ（笑）

いつも優しく
皆の相談役！

料理の腕前は
プロ級！

酒井 あい子様の声

クリスマス会は美味しい食べ物がいっぱい出て食べきれなかったよ
もう歳だし来年も笑って、またみんなと過ごしたいわね（笑）



出来栄えに大満足！

「バングラデシュでの看護学校を作る運動について」

「バングラデシュと手をつなぐ会」「NGO福岡ネットワーク」の代表でもあり、国際保健医療の分野で継続的な活動を行っている二ノ坂保喜先生をお招きして、講演会を開催します。

日本医師会「赤ひげ大賞」受賞

平成27年1月31日(土) 18:30~19:30

会場：松戸商工会議所 大会議室

参加費：無料

※参加をご希望の方は、いらはら診療所受付にてお申し込みください。

また、電話でのお申し込みも受け付けております。047-347-2231



NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

第21回全国の集い in 北海道 2015 プレ大会

「地域包括ケアを支えるテクノエイド」

平成27年2月21日(土)

13:30~16:30

会場：東京青山こどもの城

基調講演：講師 大橋謙策氏(日本テクノエイド協会会長)

(座長) 小林るつ子氏(玩具福祉学会理事長)

演題『地域包括ケアを支えるテクノエイド』

シンポジウム：テーマ『地域包括ケアを支えるテクノエイド』

司会：苜原実氏、

シンポジスト：小林るつ子氏、堂垂伸治氏、和田忠志氏

「備えあれば憂いなし」シリーズ 医療・介護セミナー

今後、予定しております医療・介護セミナーは下記の通りです。お気軽にご参加ください。

「地域で認知症の方を見守る」

講師：佐々木MSW

平成27年2月8日(日)

「口コモ予防食」

講師：町山管理栄養士

平成27年4月19日(日)

あ と が き



居城弘子

新年あけましておめでとうございませう。
皆様、どのようなお正月を迎えられたでしょうか？
昨年の12月は日本各地で寒波が襲い北海道や日本海側の地方などが大雪に見舞われさぞ大変なご苦労をされている事と思います。千葉県松戸市は雪が降ってもほとんど積もることはありませんので、去年は天災も多い年でもありませんので、何かの前ぶれ？と感じずにはられない今日この頃です。今年に入りインフルエンザも猛威を振るっていますので、体調管理にはくれぐれもお気を付け下さいませ。
今年皆様にとって、笑顔が多く、幸せな年が出来る年になりますよう心よりお祈り申し上げます。
施設の玄関を季節ごとに工夫をこらし飾っています。皆様も少しでもお正月の雰囲気を感じていただければ幸いです。



医療法人社団 実幸会 いらはら診療所

診療項目/整形外科・内科・リハビリテーション科

〒270-0021 千葉県松戸市小金原4-3-2

TEL.047(347)2231(代) FAX.047(347)2551 <http://www.irahara.or.jp/>

生活介護サービス株式会社

〒270-0021 千葉県松戸市小金原4-25-3

TEL.047-347-8859 FAX.047-309-2525 <http://www.seikatsukaigo.co.jp>

発行=2015年1月

発行人/苜原実

発行/医療法人社団 実幸会
270-0021

千葉県松戸市小金原4-3-2

TEL.047(347)2231

FAX.047(347)2551